

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和3年度

市町村名	富士見市					
提案事業名	東京2020プロジェクト推進事業					
事業期間	令和3年度 ~ 令和3年度					
成果指標	(成果を検証する指標) セルビア共和国のホストタウンであることを認知している人数					
	(成果検証の具体的な方法) 各イベント開催時に来場者にアンケートを実施					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A B ③
	従前値 (R3年1月時点)	4,342	目標値 (R4年3月時点)	5,332	実績値 (R4年3月時点)	5,256
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項						

【事業効果の整理・原因分析】

令和3年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 東京2020プロジェクト推進事業	○	パラリンピアンを講師に招き、車いすハンドボール体験会及び心のバリアフリー講演会（TOPサポーター研修）を実施することで、障がい者スポーツ人口の増加や発展、共生社会の実現に向け、障がいへの理解を深めることが出来た。 セルビア共和国大使館関係者を講師として、セルビア語&料理オンライン講座の実施、セルビア共和国レスリングチーム事前キャンプの実施、セルビア人によるステージ披露（セルビアフェスタ）、ホストタウンパンフレット（実績版）、記録映像作成を実施することで、ホストタウン相手国セルビア共和国の周知及びレガシーとして残すことができた。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	ホストタウンパンフレット（実績版）、記録映像等を作成しホームページ等に掲載することにより、ホストタウンとしての取組やセルビア共和国について周知及びレガシーの創出が図れた。
実施事業について 成果が不十分である点	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業規模を縮小しての実施や、急な内容変更等のため、オリンピック・パラリンピアン及びセルビア人との交流を想定していた内容で実施できなかった。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	オンライン環境を整え、オンラインでの開催を検討する。